



<事業活動表彰>

蒲 郡 商 工 会 議 所

～働く人の健康づくりに向けた健康経営の推進～

人口減少・超高齢化社会に突入し、足元で深刻化する人手不足に加え、従業員の高齢化による健康リスクの増大、生産性低下といった構造的課題に直面する我が国において、従業員の健康増進を戦略的な視点で捉え、業績・生産性の向上、企業のイメージアップ、リスクマネジメント等にもつなげようとする「健康経営」が注目を集めている。

蒲郡商工会議所では、平成28年の創立70周年を機に策定した長期ビジョン（2016年～2025年）「蒲郡 INNOVATION HUB を目指して」の中で、「働く人の健康づくりの推進」を掲げ、会頭の強いリーダーシップの下、「健康宣言企業100社」を目標に、健康づくりセミナー等の開催、協会けんぽ愛知支部や蒲郡市と連携した健康宣言勸奨、啓発パンフレットの配布、商工会議所会報での周知活動等を実施している。また、同所が主導して、東三河地域の商工会議所と商工会が合同で健康経営に関する講演会を開催する等、健康経営の取り組みについて、より広域的な展開に努めている。

こうした取り組みにより、同所の会員企業では、すでに40社以上が「健康宣言」を行っている。また同所自身も「健康宣言」を行い、平成29年8月には「健康経営優良法人2017（中小規模法人部門）」に認定されるなど、職員の健康づくりに積極的に取り組んでいる。

さらに、蒲郡市には竹島という景勝地や4つの温泉郷、3つの魚市場、複合リゾート施設があり、多くの観光客が訪れている。そのような環境を活かし、「癒しとアンチエイジングの郷」として同市のブランド化戦略を推進すべく、平成17年から同所と地元企業を核に協議会を立ち上げ、51団体が連携して衣食住に医療を加えた新たな産業創出に尽力してきた。

今後、同所は、健康経営の推進を通じて働く人の健康づくりをサポートするヘルスケア産業の集積を目指しており、地域経済の発展を担う商工会議所の取り組みとして高く評価できる。